

森永乳業株式会社との「Mizuho Eco Finance」の契約締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、2025年8月29日、森永乳業株式会社（代表取締役社長：大貫 陽一、以下「森永乳業」）との間で、シンジケーション方式による「Mizuho Eco Finance」（※1）のアレンジャーに就任し、コミットメントライン契約を締結しました。

また、みずほ銀行は、本日、森永乳業との間で、シンジケーション方式による「Mizuho Eco Finance」のアレンジャーに就任し、タームローン契約を締結しました。

〈みずほ〉は、お客さまとの積極的な対話（エンゲージメント）を通じて課題やニーズを深く理解し、お客さまのSDGs・ESGへの取り組みやイノベーションをサポートするため、多様なソリューションの提供に積極的に取り組んでいます。

「Mizuho Eco Finance」は、脱炭素社会への移行に向けて、お客さまとともに取り組みを促進していくことを目的に、グローバルに信頼性の高い環境認定や評価等を組み入れた、みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社が開発した環境評価モデルを用いて、お客さまの取り組みや指数をスコアリングし、一定のスコア以上を満たしたお客さまに対し融資を行う環境評価融資商品です。なお、評価手法を含む本商品のフレームワークについては、株式会社日本格付研究所（JCR）から環境省の「インパクトファイナンスの基本的考え方」に整合する旨の意見書を取得しています（※2）。

〈みずほ〉は、森永乳業が2022年よりGXリーグに賛同していること、2050年までにカーボンニュートラルを目指すことを表明していること、サプライチェーンの年度毎のCO2排出量を開示していることなど、評価モデルに使用している指標を満たしていることを評価しています。

〈みずほ〉は、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。環境・社会課題解決に向けた資金の流れを創出するサステナブルファイナンスや、金融を超える知見・機能を活用したソリューション提供を通じ、SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）に向けて、お客さまとともに挑戦していきます。

※1 「Mizuho Eco Finance」の商品概要にかかるウェブサイト

<https://www.mizuhobank.co.jp/corporate/sustainability/mef/index.html>

※2 株式会社日本格付研究所のウェブサイト

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

以 上